



あすなる

有田市立保田小学校 校長室便り
令和4年12月15日発行
第13号

(文責 校長 出口雄三朗)

☆先生！見て！見て！！☆

師走の風が身にしみる季節…とりわけ朝はずいぶんと寒くなってきました。そんな中でも子どもたちは元気です。中庭では朝から、たくさんの子もたちが縄跳びをしています。近くを通りかかると、あっちこっちから声がかかります。「先生見て！見て！」「先生見ててよ！あや跳びできるようになったでえ」「うしろ跳びで10回連続で跳べるで！見てて！」もうあっちこっち見るのが忙しくて…。とても上手に跳ぶので、「上手になったやん！よかったなあ！」「ようさん跳べるようになったなあ！」と一人ひとりに声をかけます。そうすると、また頑張って跳んでいます。そんな子どもたちの様子を見てると本当に幸せな気持ちになります。



☆「やさしさの花」…☆

12月の「人権週間」にちなんで、保田小学校では「やさしさの花」の取り組みを行っています。自分が見つけた友だちのいいところ、友だちにしてもらって嬉しかったことなどをお花の形のカードに書いて、ろうかの「やさしさの木」に貼っていきます。友だちのいいところを見つけられる目を持つこと、友だちに感謝する気持ちを持てることはとても大切なことだと思います。そんな子に育って欲しいと思います。書いてもらった方は、自分のことを見てくれている人がいることが嬉しいと思います。自分のいいところを見てくれる、自分のしたこと感謝してくれる…そんな仲間がいることで自分に自信も生まれてくると思います。自分のことも友だちのことも大切にできる子どもに育つと思います。「やさしさの木」には、たくさんカードが貼られています。カードに書かれている言葉を読んでいるととても嬉しい気持ちになります。

トルのスリッパを自分が使っていなくても、並べていたのでもいいと思いました。

私が元気な時に笑かいてくれたお礼に、私も笑かします！

このまえものをばこぶときつたおかげで、おかげで、うれしかったです。

二十とびをばうずにとべてすごかったです。

つくえをよせてくれてありがとう。

こうひつでも学校でもいじめうずだね。

まえ、国語の時間に手をいっばいあげていてすごかったです。

サッカーがじょうずです。



サッカーでドリブルがうまいと言ってもらってうれしかった。

こけで歩まにくかった二十とびにせなかをおさえて歩いてくれました。

